

◎ 第 49 回関東甲信越酪農青年女性会議発表大会が開催されました

令和 2 年 3 月 18 日に栃木県宇都宮市のホテルニューイタヤにて第 49 回関東甲信越酪農青年女性会議発表大会が開催されました。今大会の意見体験の部には、伊藤章広さん(飯田市)が長野県酪青女代表として発表をされました。



伊藤さんは『父から乳へ』をテーマに、ご自身の体験、酪農との関わりと酪農への想い、組合と酪農仲間との関わり、お祖父様・お父様が築かれた伊藤牧場を今後どう引き継いでいきたいかを発表されました。

残念ながら全国大会への選出はなりませんでしたが、関東甲信越酪青女委員からは『5年後、10年後に、伊藤牧場がどう発展しているかを含め、また伊藤さんの話を聞きたい』というお話がありました。

夢を持つ酪農家の想い、夢を成し得た酪農家の経験を同じ酪農仲間に伝えて、酪農家の繋がりと発展に繋げていくことも、酪農青年女性会議の意義だと思います。今回の伊藤さんの発表は、ご自身の今後の経営発展、また聴衆の酪農関係者にも影響を与えられることができたであろうと感じました。伊藤さん、お疲れ様でした。



◎ **第1回理事会報告 令和2年3月31日（火）午前10時南信酪農 3F 会議室**

1. 目的積立金（販売事業積立金）の取崩しについて
2. 目的積立金（事業基盤強化対策積立金）の取崩しについて
3. 目的積立金（税効果調整積立金）の取崩しについて
4. 令和元年度決算について
5. 令和2年度事業計画・予算について
6. 貸付金利率の最高限度の決定について
7. 借入金の最高限度の決定について
8. 同一人に対する信用の供与等の最高限度額の決定について
9. 余裕金の預入先金融機関の決定について
10. 資産自己査定の結果について
11. 定款の一部変更について
12. 監事監査規程の一部変更について
13. 税効果調整積立金規程の廃止について
14. 第72回通常総会提出議案について
15. 議決権行使書面の扱いについて
16. 配合飼料等の価格改訂について
17. 新生酪農（株）任期満了に伴う取締役候補者推薦について
18. その他

◎ **令和元年度分組合決算奨励金の支払いについて**

これまで決算前処理にて支払われていた奨励金については、今年度より決算処理の方法が変わり通常総会の決議後6月に剰余金処分として支払われる予定です。

◎ **令和元年10月分追加乳代の支払いについて**

追加乳代は乳代と一緒に支払われます。令和元年10月出荷分については、令和2年2月分の個人別乳代精算書《他加算》に需要期生産奨励金として表示されていますのでご確認下さい。

◎ **5月の屠場平日休業日のお知らせ**

松本屠場 5月8日（金）、22日（金）です。

◎ **ゴールデンウィークの病畜及び死亡牛について**

5月4日（月）は病畜の対応をしますので、前日までに各担当へ連絡して下さい。

当日の対応は出来ません。

死亡牛は各担当へ連絡して下さい。

◎ **第1回専門委員会**

予定されていた令和2年3月19日（木）の専門委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

◎ 飼料安定基金積立金（第1四半期）の徴収について

飼料安定基金積立金（第1四半期）は納付が全額免除となりましたので、引き去りを行いません。

◎ 主な行事予定

4/ 9	南安曇支部総会・事業説明会	5/ 8	長野畜振(株)取締役会、同監査会
4/ 9	木曾支部総会・事業説明会	5/15	理事会、ヘルパー運営委員会、
4/14	上伊那支部総会	5/15	子会社総会
4/14	上伊那事務所事業説明会	5/29	通常総会
4/15	松塩筑支部総会・事業説明会		
4/15	南酪肉牛部会総会		
4/16	下伊那支部総会・事業説明会		
4/21	南酪畜産クラスター協議会総会		
4/21	信州牛乳輸送(有)取締役会、同監査会		

◎ 第72回通常総会について

日時：令和2年5月29日（金）午前11時より

場所：南信酪農業協同組合3階会議室

*今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常総会の実出席に変えて書面による議決権の行使をお願い致します。



◎令和2年度乳代控除経費について

						単位：円
	科目	課税	令和元年度	令和2年度	摘 要	
東 海 控 除	生乳受託販売手数料	○	0.25	0.25	生乳1kgあたり	
	全国連再委託手数料	○	0.06	0.06	実費に対し生乳1kgあたり (単価は令和元年度実績見込)	
	集送乳経費	○	県対応	県対応	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
	三河CS取得に係る借入金 乳量割負担	○	0.06	0.06	生乳1kgあたり(平成34年度末確定精算)	
	飲用加工転送運賃	○	0.30	0.30	実費に対し生乳1kgあたり (単価は令和元年度実績見込)	
	生乳検査料	○	0.24	0.24	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
		○	3,000	3,000	1戸当月額	
	検査機器導入乳量割負担	×	0.045	-	生乳1kgあたり(平成37年度末確定精算)	
	災害等損害補てん拠出金	×	-	0.045	生乳1kgあたり(公共施設除く)	
	販売対策費	○	0.10	0.10	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
	生乳増産緊急対策事業	×	0.10	0.10	生乳1kgあたり (公共施設除く、対象生産者へ交付後、年度末精算)	
	生産基盤緊急支援事業	×	0.10	0.10	生乳1kgあたり(公共施設除く、会員へ交付)	
	BSE対策及び残留農薬 対応酪農互助基金拠出金	×	0.01	0.01	前年度生乳1kgあたり(公共施設除く) 中酪精算時に併せて精算	
	加工原料乳経営安定 対策事業拠出金	×	0.20	0.20	脱粉・バター等、液状乳製品、チーズ用途1kgあたり (公共施設除く)	
	Jミルク牛乳口	○	0.05	0.05	飲用、学乳、発酵用途1kgあたり (公共施設除く、Jミルク精算時に併せ精算)	
	Jミルク乳製品口	○	0.02	0.02	脱粉・バター等、生クリーム等、チーズ用途1kgあたり (公共施設除く、Jミルク精算時に併せ精算)	
	中酪 酪農・国産牛乳乳製 品理解促進広報事業賦課金	○	0.10	0.10	飲用、学乳、発酵用途1kgあたり(公共施設除く)	
			0.04	0.04	生乳1kgあたり(公共施設除く)	
中酪 需給調整機能強化全 国支援事業賦課金	○	0.01	0.01	生乳1kgあたり(公共施設除く)		
	科目	課税	令和元年度	令和2年度	摘 要	
県 統 一 控 除	流通諸経費	○	5.30	5.30	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
	生乳需要拡大(県段階)	○	0.09	0.09	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
	販売委員会負担金	×	0.02	0.02	生乳1kgあたり (地域協議会活動費0.01、青年部活動費0.01) (地域協議会活動費は公共施設等除く)	
	全農県本部費	○	0.74	0.74	生乳1kgあたり	
	補助事業等負担金 (賠償補償)	×	0.03	0.03	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	
		×	0.02	0.02	(需給調整、中酪負担金は公共施設除く)	
	乳質改善生乳安全安心	○	0.08	0.08	生乳1kgあたり(年度末確定精算)	

◎令和2年度需要期生産対策（期別乳代精算）について

令和2年度期別乳価乳代精算一覧表				全農長野県本部	
精算月	令和2年度			平成31年度（令和元年度）	
	精算対象	期別乳価	備考	精算対象	期別乳価
5月	4月出荷分	△2.5円		4月出荷分	△2.5円
6月	5月出荷分	△2.5円		5月出荷分	△2.5円
7月	6月出荷分	+1.0円		6月出荷分	+1.0円
8月	7月出荷分	+3.5円		7月出荷分	+3.5円
9月					
10月					
11月					
12月	9月出荷分	+3.5円	追加精算	9月出荷分	+3.5円
1月	12月出荷分	△2.5円		12月出荷分	△2.5円
2月	1月出荷分	△2.5円		1月出荷分	△2.5円
3月	2月出荷分	△2.5円		2月出荷分	△2.5円
	10月出荷分	+3.5円	追加精算	10月出荷分	+3.5円
4月	3月出荷分	△2.5円		3月出荷分	△2.5円
	11月出荷分	+1.0円	追加精算	11月出荷分	+1.0円
	8月出荷分	調整単価	年度末残金を8月出荷乳量に応じて追加精算	8月出荷分	調整単価
* 変更なし					

◎ 3月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	108.83 円		103.37 円
② 全農手数料	0.74 円	全農長野取扱手数料	0.74 円
③ 全農控除分	5.75 円	(平成31年度乳代精算控除経費一覧表参照)	5.64 円
④ 指導補導費控除分	1.30 円	組合独自の控除	1.30 円
⑤ 組織強化費控除分	0.7 円	組合独自の控除	0.7 円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1, 279, 036 kg	
⑧ 搾乳戸数			49 戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 3月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	0	0	0	1	10	11
中 旬	0	0	0	1	16	17
下 旬	0	0	0	3	15	18
合 計	0	0	0	5	41	46

※ ペナルティー発生戸数 23 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 3月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	22,652	68,642	3.03	10,849	0.48	57,793	2.55
長野計	7,518	16,956	2.26	4,129	0.55	12,827	1.71
南略	1,279	2,482	1.94	627	0.49	1,856	1.45

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点～200点	32	1,053,870 kg
200点～100点	13	198,875 kg
100点以下	4	26,291 kg

【月間良質乳生産者上位10名 (3月分)】

- | | | | |
|-------------|------|--------|------|
| ・(有)北アルプス牧場 | 300点 | ・金井 三和 | 280点 |
| ・萬谷 宏 | 300点 | ・平林 雄二 | 280点 |
| ・宮澤 博 | 300点 | ・伊藤 章広 | 270点 |
| ・渡辺 俊夫 | 300点 | ・林 力三 | 270点 |
| ・丸山登志雄 | 300点 | | |
| ・小野寺土菜 | 300点 | | |
| ・岩岡 俊義 | 290点 | | |

同点のため11名



◎ 令和2年度南信酪農生産基盤対策事業について

以下の5つの事業を行います。

① 生乳増産対策奨励事業

(内容)

設定された基準乳量に対し増産した乳量にキロ7円の奨励金(新規就農者はキロ2.5円)を支払うものとする。

(期間)平成30年、令和1年、令和2年の3か年(暦年)

(基準乳量)令和2年基準乳量は平成30年、令和1年の平均乳量

② 初妊牛導入対策事業

(内容)

組合経由により導入された乳用種初妊牛1頭に対し、県外20,000円、県内10,000円の導入奨励金を交付する。

(対象期間)令和2年3月1日～令和3年2月28日

③ 後継牛確保対策事業

1. 判別精液利用推進事業

組合経由で取り扱い及び販売された乳牛性判別精液購入金額(税別)の1/2以内とし、上限を5,000円以内/本とする。ただし、その他の事業と重複できないものとする。

(対象期間)令和2年3月1日～令和3年2月28日

(限度本数)

一戸当たりの助成限度本数は成牛頭数(3月1日現在)の50%相当とする。

ただし、成牛頭数10頭未満の経営に対しては5本まで対象とする。

2. 育成牛自家保留推進事業

(内容)

組合員が飼育する妊娠牛から生産されたホルスタイン雌牛の育成に対し、分娩日等組合員からの報告により、1頭当たり森永もりもりスターターを2袋、育成経費助成とし現物支給する。

(対象期間)令和2年3月1日～令和2年9月30日までに出生

④ 飼養管理生産性向上対策事業

(内容)

1. 乳用牛の長寿連産性を高め生産効率の向上を図るため、牛群ドックをおこなう組合員に対しその検査費用の1/2を助成する。ただし、その他の補助事業との重複はできないものとする。

(対象期間)令和2年3月1日～令和3年2月28日

(助成限度)年間一経営体2回とする。

(内容)

2. 繁殖性の向上と免疫力の強化を目的として、ビタミン剤の支給により健康な牛群を維持し生産性の向上を図る。

ビタミン剤ベタカロブーストを令和2年3月1日現在の成牛頭数（繁殖和牛含む）に対して1頭当たり1kg（5頭刻み切り上げ）支給する。

⑤ 災害対策非常電源等整備事業

（内容）

災害時の電力を確保するため非常用電源及び配電盤の整備を推進し、酪農生産基盤の維持を図る。非常用電源及び配電盤の整備を行った組合員に対し1戸当たり30,000円助成する。

（実施期間）令和2年3月1日～令和3年2月28日

◎配合飼料等価格の改訂について

4月1日より下記のとおり価格が改訂になりました。

第4四半期（1～3月）分の価格差補てん金の交付はありません。

配合・哺育・育成飼料価格表

令和2年4月1日

商 品	荷 姿	旧供給価格（円）	改定幅（円）	新供給価格（円）
南信 75	1 t	53,900	▲800	53,100
信州 N	1 t	53,900		53,100
ニューゴールドラッシュ	1 t	56,600		55,800
バランスメイト	1 t	68,700		67,900
森永ドライフレッシュ	1 t	70,550		69,750
なんしん TMバルキー	1 t	85,650	▲650	85,000
アミノバランス 30	1 t	106,050	▲800	105,250
森永育成 20 プラス	1 t	81,650		80,850
信州 N	20 kg	1,078	▲16	1,062
森永ドライフレッシュ	20 kg	1,504		1,488
アミノバランス 30	20 kg	2,161		2,145
森永育成 20 プラス	20 kg	1,679		1,663
ニューヤングミックス	20 kg	1,882		1,866
森永もりもりスターター	20 kg	2,440		2,424
森永わくわくミルク	20 kg	8,585	560	9,145
すまいるミルク	20 kg	8,282		8,842
カーフトップ EX	20 kg	9,563		10,123
カーフトップ EX ブラック	20 kg	9,663		10,223